



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,338	△8.3	1,383	△10.0	2,090	23.0	1,766	13.3
25年3月期第3四半期	24,358	15.1	1,537	40.1	1,699	88.2	1,559	116.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,168百万円 (27.3%) 25年3月期第3四半期 1,703百万円 (230.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	88.82	87.92
25年3月期第3四半期	78.39	77.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	43,235	25,260	57.5
25年3月期	41,062	23,327	55.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 24,852百万円 25年3月期 22,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	9.00	9.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	0.1	1,600	4.6	1,600	△24.7	1,300	△27.8	65.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	22,272,000 株	25年3月期	22,272,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,379,948 株	25年3月期	2,379,834 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	19,892,110 株	25年3月期3Q	19,892,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等の効果から円安や株価上昇が進み企業収益の改善や個人消費にも持ち直しがみられました。一方で、中国等の新興国経済の成長鈍化や欧州債務問題等の景気下振れリスクが懸念され、国内でも消費税増税を控えているなど先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する射出成形機業界におきましては、米国経済が堅調に推移したことや、国内につきましても経済対策等から回復基調にあります。アジア地域の停滞等から先行きは依然不透明であります。

このよう状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機売上高がアメリカ地域を中心に堅調に推移したものの、東南アジア地域で減少したこと等から売上高合計は223億3千8百万円（前年同四半期比8.3%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が170億8百万円（前年同四半期比9.1%減）、周辺機器売上高が13億7千6百万円（同29.6%減）、金型等の売上高が5億8千9百万円（同8.9%減）とそれぞれ減少し、部品売上高は33億6千4百万円（同10.5%増）となりました。

利益面につきましては、射出成形機をはじめとして売上高が減少したことから、営業利益13億8千3百万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。一方、円安の進行による為替差益5億5千6百万円を計上したことなどにより、経常利益は20億9千万円（前年同四半期比23.0%増）となり、これらの結果、四半期純利益は17億6千6百万円（同13.3%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

①日本

自動車関連をはじめ設備投資需要の立ち上がりやや遅れたこと等から売上高（外部売上高）は126億8千4百万円（前年同四半期比6.8%減）となりましたが、セグメント利益は11億2百万円（同13.2%増）となりました。

②アメリカ地域

自動車関連等を中心に需要が好調だったこと等から売上高（外部売上高）は52億9千7百万円（前年同四半期比11.3%増）となりましたが、セグメント利益は2億7千5百万円（同17.3%減）となりました。

③アジア地域

中国をはじめとする東アジア地域でIT関連等の需要が堅調に推移したものの、タイを中心とした東南アジアの射出成形機需要が減少したこと等から売上高（外部売上高）は43億5千6百万円（前年同四半期比27.3%減）、セグメント利益は1億9千4百万円（同24.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ21億7千2百万円増加し、432億3千5百万円となりました。主たる増加要因は、現金及び預金の増加5億8千8百万円および商品及び製品の増加17億4千5百万円ならびに仕掛品の増加8億8千9百万円であります。主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少20億6千3百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ2億4千万円増加し、179億7千5百万円となりました。主たる増加要因は長期借入金の増加5億7千8百万円であり、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少1億3千5百万円および短期借入金の減少1億円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ19億3千2百万円増加し、252億6千万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加15億8百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、本資料の開示時点において、平成25年5月10日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

当社グループといたしましては、経営資源のグローバル化とイノベーションを軸として連結経営機能を強化し、高収益企業を目指してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,252	7,841
受取手形及び売掛金	10,657	8,594
商品及び製品	4,904	6,650
仕掛品	2,240	3,129
原材料及び貯蔵品	3,582	3,745
未収入金	2,260	2,539
その他	730	853
貸倒引当金	△226	△236
流動資産合計	31,403	33,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,551	2,802
機械装置及び運搬具（純額）	879	1,149
土地	4,427	4,449
その他	562	299
有形固定資産合計	8,420	8,700
無形固定資産		
投資その他の資産	383	283
投資有価証券	727	983
その他	154	186
貸倒引当金	△26	△35
投資その他の資産合計	855	1,134
固定資産合計	9,659	10,118
資産合計	41,062	43,235
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,288	11,153
短期借入金	200	100
未払法人税等	204	57
引当金	301	205
その他	1,794	1,750
流動負債合計	13,788	13,266
固定負債		
長期借入金	625	1,204
退職給付引当金	2,949	3,090
その他	370	413
固定負債合計	3,946	4,709
負債合計	17,735	17,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	13,496	15,004
自己株式	△1,141	△1,141
株主資本合計	23,205	24,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	240
為替換算調整勘定	△375	△102
その他の包括利益累計額合計	△237	138
新株予約権	48	70
少数株主持分	310	336
純資産合計	23,327	25,260
負債純資産合計	41,062	43,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	24,358	22,338
売上原価	18,297	15,889
売上総利益	6,060	6,449
販売費及び一般管理費	4,522	5,065
営業利益	1,537	1,383
営業外収益		
受取利息	10	14
受取配当金	12	13
為替差益	43	556
その他	146	141
営業外収益合計	212	727
営業外費用		
支払利息	30	14
その他	19	5
営業外費用合計	49	20
経常利益	1,699	2,090
税金等調整前四半期純利益	1,699	2,090
法人税等	72	297
少数株主損益調整前四半期純利益	1,627	1,793
少数株主利益	68	26
四半期純利益	1,559	1,766

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,627	1,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	102
為替換算調整勘定	100	273
その他の包括利益合計	75	375
四半期包括利益	1,703	2,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,619	2,142
少数株主に係る四半期包括利益	83	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	13,607	4,758	5,992	24,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,859	—	1,815	10,674
計	22,466	4,758	7,807	35,032
セグメント利益	973	332	256	1,563

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,563
セグメント間取引消去	△26
四半期連結損益計算書の営業利益	1,537

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	12,684	5,297	4,356	22,338
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,090	31	3,076	12,198
計	21,775	5,329	7,432	34,537
セグメント利益	1,102	275	194	1,571

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,571
セグメント間取引消去	△188
四半期連結損益計算書の営業利益	1,383

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。